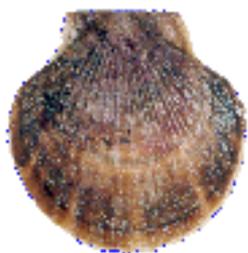


平成 24 年度ホタテガイ採苗情報（第 3 報）

平成 24 年 5 月 18 日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



付着稚貝数は少なく、付着盛期はまだ先

- < 調査結果の概要 >
- ラーバの出現数は、県北部・中南部とも横這い～減少傾向です。
 - 試験採苗器の付着稚貝数は 0～5 個/袋と、まだ少ない状況です。
 - 唐丹湾の水深 10m 層の水温は 10.1℃と、平年より若干高めとなっています。
 - 付着盛期はまだ先。採苗器を投入する場合は、複数回に分けて行ってください。
- < 陸奥湾の状況（5 月 17 日発行青森県採苗速報） >
- ラーバの出現数は全湾平均で 1,425 個/m³と、前回より増加。
 - 試験採苗器の付着稚貝数は 0～44 個/袋（7 日間）と、平年より少ない。
 - 西湾で採苗器投入指示。東湾の本格的な投入は来週の見込み。

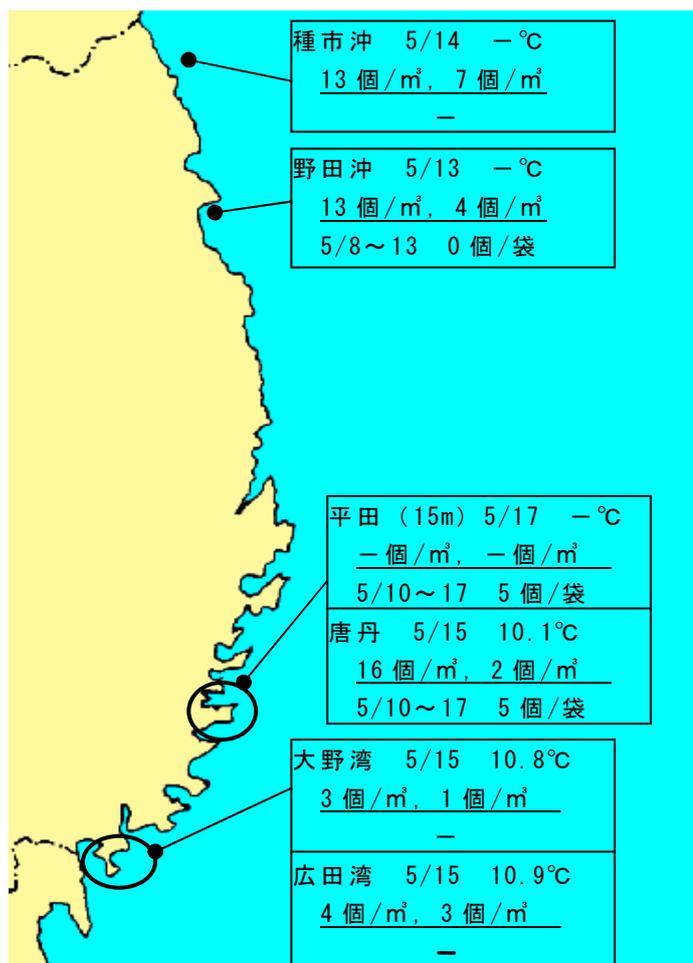


図 1 各定点の調査結果

調査点	調査日	10m層水温
ラーバ出現数 (200μ未満、200μ以上)		
試験採苗器垂下期間 付着稚貝数		

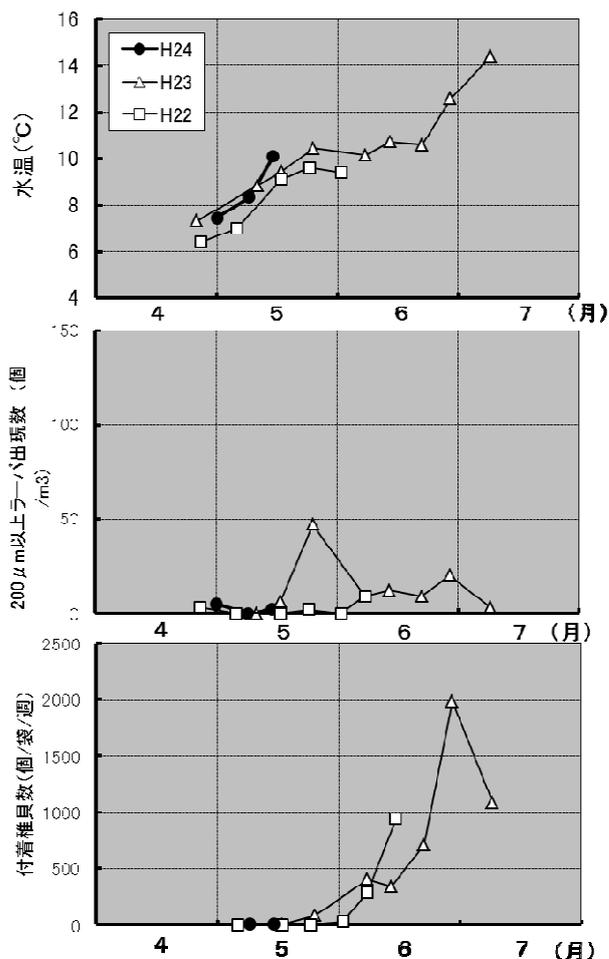


図 2 唐丹湾における水深 10m 層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、5 月 23 日に発行する予定です。